

令和元年度 ふれあいファミリアミーティング報告書（角田区）

令和元年10月25日（金）19時00分～ ◆会場 角田児童館 参加者◆26人（男24人・女2人）

行政区出席者◆吉川区長ほか

町側出席者◆小野澤町長、吉川副町長、佐藤教育長、澤村民生部長、家城建設部長、和田環境経済部長、山田教育次長、石川消防長

奈良総務課長、総務課広報・シティセールス班（高橋・伊従）

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
1	自分の田んぼに隣接する敷地の山から木が倒れてきたため、役場を通じて、所有者に連絡をしたが、倒れた木の処理をしてもらえない状況が続いている。個人で連絡するには限界があるので、町でも対応を考えてもらえないか。	基本的には、土地所有者が管理することが原則です。町でも11月号の「広報あいかわ」で、土地所有者に対して、樹木管理の徹底を強く周知する予定でありますので、ご理解ください。（町長） 町でも、個別に土地所有者に対して強く通知をしていきます。（環境経済部長）	農政課	10月30日付で、土地所有者へ山林の管理について通知文を送付しました。その後、土地所有者より電話で連絡があり、倒木の対応について調整をしています。
2	今年度から、準農家制度が開始されているが、制度の詳細と実績を教えてください。	趣味や生きがいで農地を耕作したいという方が、農地を借りられるよう、「あいかわ準農家制度」を開始しました。準農家として認定される要件としては、①自給自足または生きがいを目的とした小規模な耕作であること、②農地を適切に管理できること、③地域や他の農業者と適切な関係を保ち耕作ができることなどがあります。 また、借りられる農地の上限は10アールで、市街化調整区域に限られます。なお、制度開始以来、8人の方から申請があり、現在、2人の方を準農家として認定しています。（環境経済部長）	農業委員会	同左
3	中津川に観光客が増えているが、河川のごみの状況はどうか教えてください。	具体的な数字はありませんが、河川のごみは年々減っています。ゴールデンウィークや夏休みなど、観光客が多くなる季節には広報巡回を強化する等の対策をとっています。（環境経済部長）	環境課	同左
4	角田・海底地区は高齢化が進んでいる上、交通事情も悪い。循環バスのコースに海底地区を入れてもらえないか。	現状では、海底地区を通していくことは難しいですが、現在、町民皆さんからアンケート調査を実施したところであり、そのアンケート結果を基に、公共交通検討委員会を開催して、今後の循環バスルートを検討していきます。（町長）	住民課	同左
5	全国的に人口減少が進んでおり、愛川町も例外ではないと感じている。町として、人口減少対策をどのように取り組んでいるのか。	国や県とも連携をとりながら、人口減少をいかに緩やかにしていくか、そうした考えのもと、高齢者がいつまでも健康で暮らせる、さらには、若い世代が愛川町に住み続けることができるような各種施策に取り組んでいます。（町長）	企画政策課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
6	防災行政無線が聞き取りにくい上、高齢者にとっては、スマートフォンを使って情報を得る方も少ないと考える。町として、緊急時の情報発信について、どのように考えているのか。	防災行政無線については、現在、デジタル化を進めているところであり、音声が明瞭化になるよう取り組んでいます。また、防災行政無線の内容が聞き取りにくい場合には、無線で流したものと同一内容が聞けることができるテレフォンサービスの案内をはじめ、エフエムさがみやJ:COMとも災害協定を結び、情報を提供していますので、確認いただければと思います。(副町長)	危機管理室	同左
7	三増運動公園陸上競技場をよく利用するが、陸上の公式記録が取れない。公式記録がとれるような考えが町にあるのか確認したい。	三増運動公園陸上競技場については、5年ぐらい前までは、3種の公認が取れるよう維持管理をしてきましたが、公認が取れる競技場を維持するためには、相当な維持管理費がかかることも踏まえて、廃止をした経緯がありますので、ご理解ください。(町長)	スポーツ・文化振興課	同左
8	下之街道公民館にある防災行政無線の操作版が高い位置にあるため、操作しづらい。位置を変えるなどの対応してほしい。	現状を確認した上で、検討していきます。(町長)	危機管理室	現在、防災行政無線のデジタル化を進めておりますが、その中で、全ての防災行政無線の操作盤の下面が地上から1.5mの位置になるよう設計をしております。
9	今年度から、田代小学校が「指定避難所」でなくなったが、理由を教えてください。	田代小学校については、洪水ハザードマップで浸水区域に指定されたことから、「指定避難所」から外しました。(副町長)	危機管理室	同左
10	横須賀水源地跡地利用計画の現状について、教えて欲しい。	横須賀水源地跡地利用については、基本構想を作成し、議会等へもその構想を示しまして、理解をいただいたところがあります。その後、具体的な概要や概算経費などを算出し、現在、議会やまちづくり協議会などとも協議をしながら、跡地利活用方策案の詳細について見直しを進めておりますので、ご理解ください。(町長)	企画政策課	同左
11	6月に田代で逃走事件があったが、田代小学校保護者とよく連携して対応してほしい。今後も、保護者を含め、連携してほしい。	逃走事件については、町としても正確で迅速な情報提供をしていただくことを、法務省を始めとする関係機関に要望したところです。(町長)	指導室	同左
12	田代小学校3年生のクラスの教室が雨漏りする。早急に修繕してほしい。	台風などの時に、サッシなどの隙間を通じて漏れているものと思われます。したがって、現状では、学校で対応していくことになっていますが、今後、本格的に修繕や改修が必要になった場合には、対応を考えていきます。(教育長)	教育総務課	同左。なお、3年生前廊下は雨漏りしていましたが、7月に修繕を行い、現在は止まっている状況です。

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
13	角田の青少年広場を、キャンプなどで使用している人がある。河川敷の使用について、入場料を取るなど、町としても対策をするべきではないか。	試行的に、田代運動公園前の河原に来られる観光客から、「環境美化協力金」という形で、協力金を募りました。しかしながら、基本的に、河川の自由使用という原則もありますことから、現状では、この協力金という形が、限度ではないかと考えています。 (環境経済部長)	環境課	同左
14	水道坂から見る「箕輪耕地」の景観は非常にきれいであるため、坂の途中に待避所を新設すれば、さらに景観を眺めることができるが、新設する考えはあるのか。	ご提案として受け止めますが、現状では、安全面等の課題もありますので、今後、検討していきます。(町長)	道路課	同左
15	下之街道地区を流れる滝の沢は、沢の中にブロックがあり、台風19号の際の大水では、水をせき止めてしまった。改修してほしい。	現状を確認した上で、県に連絡しておきます。(町長)	道路課	10月30日に現地を確認し、県に連絡をしました。同日、県においても現地確認をしています。
16	10月から水道法が改正され、水道の民営化ができることになったが、町の考えは。	民営化する考えは町にはありません。(町長)	水道事業所	同左
17	海底地区から平山地区にかけて、新設道路が計画されていると聞いているが、状況を教えてほしい。	角田大橋から平山大橋にかけて、海底地区の集落から山側に避けたルートで現在計画中ですが、現在、平山大橋から海底地区に入る前までを第1期区間として、用地交渉を行っているところです。(建設部長)	道路課	同左